

各位

不動産投資信託証券発行者名
野村不動産マスターファンド投資法人
代表者名 執行役員 吉田 修平
(コード番号：3462)

資産運用会社名
野村不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 安部 憲生
問合せ先 NMF 運用グループ統括部長 岡田 賢一
03-3365-8767 nmf3462@nomura-re.co.jp

資金の借入れに関するお知らせ

野村不動産マスターファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、下記のとおり、既存借入金10,300百万円（以下「本件既存借入金」といいます。）の借換えを目的とした資金の借入れ（以下「本件借入れ」といいます。）を行うことについて決定しましたので、お知らせいたします。

記

I. 本件借入れの理由及び内容

1. 借入れの理由

2019年2月26日に弁済期限が到来する本件既存借入金の弁済資金に充当するため。

2. 借入れの内容

借入方法：下記借入先を貸付人とする2019年2月22日付締結予定の各タームローン契約に基づく借入れ

借入先	借入金額 (百万円)	利率	借入 実行日	借入 期間	元本弁済日 (注1)	元本弁済 方法	担保の 有無
株式会社西日本シティ銀行	500	固定 (未定) (注2)(注3)	2019年 2月26日	5年	2024年 2月26日	元本弁済日に 一括弁済	無担保 無保証
株式会社中国銀行 株式会社百十四銀行	800	固定 (未定) (注2)(注3)		7年	2026年 2月26日		
住友生命保険相互会社	1,000	固定 (未定) (注2)(注3)		7年 6ヶ月	2026年 8月26日		
信金中央金庫 株式会社福岡銀行 株式会社山口銀行	1,500	固定 (未定) (注2)(注3)		8年	2027年 2月26日		
住友生命保険相互会社	1,000	固定 (未定) (注2)(注3)		8年 6ヶ月	2027年 8月26日		
株式会社みずほ銀行 みずほ信託銀行株式会社 株式会社りそな銀行	2,500	固定 (未定) (注2)(注3)		8年 9ヶ月	2027年 11月26日		

ご注意：この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。



株式会社三井住友銀行	500	固定 (未定) (注2)(注3)	2019年 2月26日	9年 6ヶ月	2028年 8月26日	元本弁済日に 一括弁済	無担保 無保証
株式会社三菱UFJ銀行 株式会社三井住友銀行	2,500	固定 (未定) (注2)(注4)		10年	2029年 2月26日		
合計	10,300						

(注1) 元本弁済日は、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

(注2) 2019年2月22日付締結予定の各タームローン契約に基づき、借入実行日までに利率が決定されます。なお、金利は決定次第お知らせいたします。

(注3) 利払期日は、2019年8月26日を初回として、その後元本弁済日までの期間における毎年2月及び8月の各26日、並びに元本弁済日です。但し、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

(注4) 利払期日は、2019年5月26日を初回として、その後元本弁済日までの期間における毎年2月、5月、8月及び11月の各26日、並びに元本弁済日です。但し、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

3. 資金使途

① 調達する資金の額：10,300百万円

② 具体的な資金使途：2019年2月26日に弁済期限が到来する各タームローン契約^(注)に基づく本件既存借入金の弁済資金(10,300百万円)に充当するため。

(注) 各タームローン契約の内容については、野村不動産オフィスファンド投資法人が2012年3月14日付、2014年3月17日付及び2014年3月25日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」

(<https://www.nre-mf.co.jp/file/nof/tmp-2YyPf.pdf>、<https://www.nre-mf.co.jp/file/nof/tmp-w43ru.pdf>、<https://www.nre-mf.co.jp/file/nof/tmp-B8fpm.pdf>)をご参照ください。

③ 支出予定時期：2019年2月26日

II. 本件借入れ及び本件既存借入金弁済実行後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

	本件借入れ 及び本件既存借入金弁済 実行前(注1)	本件借入れ 及び本件既存借入金弁済 実行後(注1)	増減
短期借入金	500	500	—
1年内返済予定の 長期借入金(注2)	45,042	34,742	▲10,300
長期借入金(注3)	429,570	439,870	+10,300
借入金合計	475,112	475,112	—
1年内償還予定の 投資法人債(注2)	—	—	—
投資法人債(注4)	22,000	22,000	—
投資法人債合計	22,000	22,000	—
有利子負債合計	497,112	497,112	—

(注1) 本件借入れ及び本件既存借入金弁済以外に、2019年2月26日に既存借入金に係る約定の元本弁済(合計21.4百万円)が予定されており、当該元本を除いた数値を記載しています。

(注2) 第6期末(2018年8月末)を基準としています。

(注3) 1年内返済予定の長期借入金を除いた数値を記載しています。

(注4) 1年内償還予定の投資法人債を除いた数値を記載しています。

III. 今後の見通し

本件借入れによる2019年2月期(2018年9月1日～2019年2月28日)、2019年8月期(2019年3月1日～2019年8月31日)及び2020年2月期(2019年9月1日～2020年2月29日)の運用状況の予想に与える影響は軽微であり、運用状況の予想の変更はありません。

ご注意：この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分(作成された場合)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。



IV. その他

本件借入れに関わるリスクについては、2018年11月29日に提出した有価証券報告書記載の「第一部 ファンド情報／第1 ファンドの状況／3 投資リスク」及び2019年2月7日に提出した有価証券届出書記載の「第二部 参照情報／第2 参照書類の補完情報／8 投資リスク」から重要な変更はありません。

以 上

※本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

※本投資法人のホームページアドレス：<http://www.nre-mf.co.jp>

ご注意：この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

